

ちょうしづか新聞 第4号

国指定史跡銚子塚古墳附丸山塚古墳整備事業に伴う試掘調査速報

発行日:2004年9月27日(月曜日) 発行:山梨県埋蔵文化財センター資料普及課資料第2担当

ねえねえ、「試掘調査」ってどういう調査なの？

ちょうしづか新聞編集部にお便りをいただきました。

「甲府市在住の考古学ファンです。ちょうしづか新聞をいつも楽しみに読んでいます。さて、質問がひとつあります。いつも新聞に出てくる試掘調査ってどんな調査なんですか？普通の発掘調査とどのように違うのか教えてください。」

(甲府市・一読者 38才 主婦)

お便りありがとうございます。それでは、銚子くんに聞いてみましょう！



はいはい。どうもどうも。僕が「銚子くん」です。なにに、「試掘調査」ってどんな調査なのかって。わかりました。それでは説明いたしましょう。

「発掘調査」というと普通はこんなふうに広い面積の土地を広く調査することを思い浮かべますね。でも、今回の銚子塚古墳の調査はちょっと違い、1m~2mと幅の狭い範囲を順順に調査しながら、そこにどんな遺構が残っているのか確認していきます。これが試掘調査です。



銚子塚古墳は国の中でも重要な遺跡であるため「国史跡」に指定され保護されています。このような国史跡の中ではめったに発掘調査することはできません。できたとしても必要最小限の範囲で調査し、なるべくそのままの状態を残しておくことが望ましいのです。よって、今回の調査でもごくわずかな範囲を調査して、なるべく正確なデータが得られるように努めながら、試掘調査を進めています。

調査が終わった試掘調査の穴(試掘坑と呼びます)は完全に埋めもどして後の整備を待ちます。



銚子塚古墳2004試掘 No.1トレンチの調査風景

幅2mくらいの狭い範囲内をすこしづつ掘り下げながら調べていきます。土層観察や遺物の出土状況もちゃんと調べていきます。



「試掘調査」というのは「試しに部分的に発掘調査すること」を言います。今回の調査は史跡整備するためのデータを得るために行なっている調査ですので、「銚子塚古墳の整備のための試掘調査」とまとめることができます。今回の調査箇所については、試掘調査の成果を活かしながら、山梨県教育委員会がより親しみやすい銚子塚古墳として整備していく予定になっています。

【連絡先】山梨県埋蔵文化財センター 資料普及課資料第2担当(森原・森屋)

〒400-1508 山梨県東八代郡中道町下曾根923 電話055-266-3016 ファックス055-266-3882

e-mail morihara-thb@pref.yamanashi.lg.jp

※この「ちょうしづか新聞」にはフルカラーExcel版で作成しています。ご希望の方はメールでご連絡ください。